

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年6月30日
【会社名】	株式会社WOW WORLD GROUP(注)1
【英訳名】	WOW WORLD GROUP Inc.(注)1
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 美濃 和男(注)1
【本店の所在の場所】	東京都品川区西五反田七丁目20番9号(注)1
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	株式会社WOW WORLD 経営企画室長 山下 浩昭
【最寄りの連絡場所】	株式会社WOW WORLD 東京都品川区西五反田七丁目20番9号
【電話番号】	03(6387)8080
【事務連絡者氏名】	株式会社WOW WORLD 経営企画室長 山下 浩昭
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	普通株式
【届出の対象とした募集金額】	1,519,314,285円(注)2
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

(注)1 本届出書提出日現在において、株式会社WOW WORLD GROUP(以下「当社」といいます。)は未設立であり、2022年10月3日の設立を予定しております。なお、代表者の役職氏名及び本店の所在の場所につきましては、現時点での予定を記載しております。

2 本届出書提出日現在において未確定であるため、株式会社WOW WORLD(以下「WOW WORLD」といいます。)の2022年3月31日における株主資本の額(簿価)を記載しております。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2022年6月10日付で提出した有価証券届出書の記載事項のうち、2022年6月28日開催のWOW WORLDの定時株主総会において株式移転計画が承認されたこと、2022年6月29日付でWOW WORLDの有価証券報告書が提出されたこと、及び2022年6月30日付でWOW WORLDの臨時報告書が提出されたことに伴い、一部訂正すべき事項がありますので、当該事項を訂正するため有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

また、添付書類として、WOW WORLDの定時株主総会の議事録の写し及びWOW WORLDの定款の写しを追加いたします。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

1 新規発行株式

第二部 組織再編成、株式交付又は公開買付けに関する情報

第1 組織再編成、株式交付又は公開買付けの概要

1 組織再編成、株式交付又は公開買付けの目的等

2 提出会社の企業集団の概要及び当該企業集団における組織再編成対象会社と提出会社の企業集団の関係

(1) 提出会社の企業集団の概要

提出会社の企業集団の概要

3 組織再編成、株式交付又は公開買付けに係る契約等

1 株式移転計画の内容の概要

7 組織再編成対象会社の発行する証券保有者の有する権利

1 組織再編成対象会社の普通株式に関する取扱い

8 組織再編成、株式交付又は公開買付けに関する手続

1 組織再編成に関し会社法等に基づき備置がなされている書類の種類及びその概要並びに当該書類の閲覧方法

2 株主総会等の組織再編成に関する手続の方法及び日程

3 組織再編成対象会社が発行者である有価証券の所有者が当該組織再編成行為に関して買取請求権を行使する方法

第三部 企業情報

第1 企業の概況

2 沿革

第2 事業の状況

1 経営方針、経営環境及び対処すべき課題等

3 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

4 経営上の重要な契約等

5 研究開発活動

第3 設備の状況

1 設備投資等の概要

(2) 連結子会社の状況

2 主要な設備の状況

(2) 連結子会社の状況

3 設備の新設、除却等の計画

(2) 連結子会社の状況

第4 提出会社の状況

4 コーポレート・ガバナンスの状況等

(2) 役員の状況

役員一覧

(3) 監査の状況

監査等委員会監査の状況

第5 経理の状況

第五部 組織再編成対象会社情報又は株式交付子会社情報

第1 継続開示会社たる組織再編成対象会社又は株式交付子会社に関する事項

(1) 組織再編成対象会社又は株式交付子会社が提出した書類

第六部 株式公開情報

第3 株主の状況

(添付書類の追加)

WOW WORLDの定時株主総会の議事録の写し

WOW WORLDの定款の写し

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

1【新規発行株式】

(訂正前)

種類	発行数	内容
普通株式	3,999,084株 (注)1, 2, 3	完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式です。なお、単元株式数は100株です。 (注)4

(注)1 WOW WORLDの発行済株式総数3,999,084株(2022年3月31日時点)に基づいて記載しており、実際に株式移転設立完全親会社(持株会社)となる当社が交付する新株式数は変動することがあります。

2 普通株式は、WOW WORLDの2022年5月19日開催の取締役会決議(株式移転計画の作成承認、株式移転計画の承認の定時株主総会への付議)及び2022年6月28日開催予定のWOW WORLDの定時株主総会の特別決議(株式移転計画の承認)に基づいて行う株式移転(以下「本株式移転」といいます。)に伴い発行する予定です。

3 WOW WORLDは、当社の普通株式について、株式会社東京証券取引所(以下「東京証券取引所」といいます。)に新規上場申請を行う予定です。

4 振替機関の名称及び住所は、下記のとおりです。

名称 株式会社証券保管振替機構

住所 東京都中央区日本橋兜町7番1号

(訂正後)

種類	発行数	内容
普通株式	3,999,084株 (注)1, 2, 3	完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式です。なお、単元株式数は100株です。 (注)4

(注)1 WOW WORLDの発行済株式総数3,999,084株(2022年3月31日時点)に基づいて記載しており、実際に株式移転設立完全親会社(持株会社)となる当社が交付する新株式数は変動することがあります。

2 普通株式は、WOW WORLDの2022年5月19日開催の取締役会決議(株式移転計画の作成承認、株式移転計画の承認の定時株主総会への付議)及び2022年6月28日開催のWOW WORLDの定時株主総会の特別決議(株式移転計画の承認)に基づいて行う株式移転(以下「本株式移転」といいます。)に伴い発行する予定です。

3 WOW WORLDは、当社の普通株式について、株式会社東京証券取引所(以下「東京証券取引所」といいます。)に新規上場申請を行う予定です。

4 振替機関の名称及び住所は、下記のとおりです。

名称 株式会社証券保管振替機構

住所 東京都中央区日本橋兜町7番1号

第二部【組織再編成、株式交付又は公開買付けに関する情報】

第1【組織再編成、株式交付又は公開買付けの概要】

1【組織再編成、株式交付又は公開買付けの目的等】

2. 提出会社の企業集団の概要及び当該企業集団における組織再編成対象会社と提出会社の企業集団の関係

(1) 提出会社の企業集団の概要

提出会社の企業集団の概要

(訂正前)

当社設立後の当社とWOW WORLDの状況は以下のとおりです。WOW WORLDは、2022年6月28日開催予定の定時株主総会における承認を前提として、2022年10月3日(予定)を期日として、本株式移転により株式移転設立完全親会社たる当社を設立することにしております。

会社名	住所	資本金 (百万円)	主要な事業 内容	議決権の 所有割合 (%)	役員の兼任等		資金援助	営業上の 取引	設備の賃 貸借	業務提携 等
					当社役員 (名)	当社従業員 (名)				
(連結子会社) WOW WORLD	東京都品川区	322,420	エンタープレ イズソフト ウェア事業	100.0	未定	未定	未定	未定	未定	未定

(注) 1 資本金は最近事業年度末時点(2022年3月31日現在)のものであります。

2 WOW WORLDは有価証券報告書を提出しております。

3 WOW WORLDは特定子会社に該当する予定です。

本株式移転に伴う当社設立後、WOW WORLDは、当社の完全子会社となる予定です。当社の完全子会社となるWOW WORLDにおける関係会社の状況(2022年3月31日現在)は、次のとおりです。

名称	住所	資本金	主要な事業の内容	議決権の所 有割合又は 被所有割合 (%)	関係内容
(連結子会社)					
株式会社F U C A	東京都渋谷区	21,940千円	WEBサイト及び メールマガジンの戦 略立案・企画・制 作・分析サービス事 業等	87.7	当社からの業務委託、 当社への業務委託 役員の兼任 有
株式会社ままちゅ	大阪府大阪市	50,000千円	ベビー服ECサイト 「べびちゅ」の運営	100.0	当社への業務委託 役員の兼任 有
株式会社CONNECTY HOLDING	東京都新宿区	100千円	持株会社	66.7	-
株式会社コネクティ (注) 1 2 3	東京都新宿区	190,450千円	CMS製品サービス 事業、Webデザイ ン・運用事業	100.0 (100.0)	役員の兼任 有

(注) 1 特定子会社に該当しております。

2 議決権の所有割合の()内は、間接所有割合で内数であります。

3 株式会社コネクティについては、売上高(連結会社相互間の内部売上高を除く。)の連結売上高に占める割合が10%を超えております。

主要な損益情報等	(1) 売上高	806,396千円
	(2) 経常利益	50,017千円
	(3) 当期純利益	27,558千円
	(4) 純資産額	215,039千円
	(5) 総資産額	564,086千円

4 WOW WORLDは、2022年7月29日付で株式会社ニューストリーム(2022年7月1日設立予定)が実施する第三者割当増資を引き受け、子会社化する予定です。同社の概要は以下のとおりです。

名称	住所	資本金	主要な事業の内容	議決権の所有割合又は被所有割合(%)	関係内容
(連結子会社)					
株式会社ニューストリーム	東京都港区	10千円 (予定)	マーケティング事業	52.38	当社からの業務委託、 当社への業務委託 役員の兼任 有

(訂正後)

当社設立後の当社とWOW WORLDの状況は以下のとおりです。WOW WORLDは、2022年6月28日開催の定時株主総会において承認された株式移転計画に基づき、2022年10月3日(予定)を期日として、本株式移転により株式移転設立完全親会社たる当社を設立することによりしております。

会社名	住所	資本金 (百万円)	主要な事業 内容	議決権の 所有割合 (%)	役員の兼任等		資金援助	営業上の 取引	設備の賃 貸借	業務提携 等
					当社役員 (名)	当社従業員 (名)				
(連結子会社)										
WOW WORLD	東京都品川区	322,420	エンタープライズソフトウェア事業	100.0	未定	未定	未定	未定	未定	未定

(注) 1 資本金は最近事業年度末時点(2022年3月31日現在)のものであります。

2 WOW WORLDは有価証券報告書を提出しております。

3 WOW WORLDは特定子会社に該当する予定です。

本株式移転に伴う当社設立後、WOW WORLDは、当社の完全子会社となる予定です。当社の完全子会社となるWOW WORLDにおける関係会社の状況(2022年3月31日現在)は、次のとおりです。

名称	住所	資本金	主要な事業の内容	議決権の所有割合又は被所有割合(%)	関係内容
(連結子会社)					
株式会社FUCA	東京都渋谷区	21,940千円	WEBサイト及びメールマガジンの戦略立案・企画・制作・分析サービス事業等	87.7	当社からの業務委託、 当社への業務委託 役員の兼任 有
株式会社ままちゅ (注) 1	大阪府大阪市	50,000千円	ベビー服ECサイト「べびちゅ」の運営	100.0	当社への業務委託 役員の兼任 有
株式会社CONNECTY HOLDING (注) 3	東京都新宿区	100千円	持株会社	66.7	-
株式会社コネクティ (注) 1 2 3 4	東京都新宿区	190,450千円	CMS製品サービス事業、Webデザイン・運用事業	100.0 (100.0)	役員の兼任 有

(注) 1 特定子会社に該当しております。

2 議決権の所有割合の()内は、間接所有割合で内数であります。

3 2022年6月19日付で、株式会社コネクティを存続会社、株式会社CONNECTY HOLDINGを消滅会社とする吸収合併を行っております。

4 株式会社コネクティについては、売上高(連結会社相互間の内部売上高を除く。)の連結売上高に占める割合が10%を超えております。

主要な損益情報等	(1) 売上高	806,396千円
	(2) 経常利益	50,017千円
	(3) 当期純利益	27,558千円
	(4) 純資産額	215,039千円
	(5) 総資産額	564,086千円

- 5 WOW WORLDは、2022年7月29日付で株式会社ニューストリーム(2022年7月1日設立予定)が実施する第三者割当増資を引き受け、子会社化する予定です。同社の概要は以下のとおりです。

名称	住所	資本金	主要な事業の内容	議決権の所有割合又は被所有割合(%)	関係内容
(連結子会社)					
株式会社ニューストリーム	東京都港区	10千円 (予定)	マーケティング事業	52.38	当社からの業務委託、 当社への業務委託 役員の兼任 有

3【組織再編成、株式交付又は公開買付けに係る契約等】

1. 株式移転計画の内容の概要

(訂正前)

WOW WORLDは、2022年6月28日開催予定の定時株主総会における承認を前提に、2022年10月3日(予定)を期日として、当社を株式移転設立完全親会社、WOW WORLDを株式移転完全子会社とする株式移転を行うことを内容とする株式移転計画(以下「本株式移転計画」といいます。)を作成の上、2022年5月19日開催の取締役会において決議いたしました。

当社は、本株式移転計画に基づき、本株式移転に際して、基準時におけるWOW WORLDの株主名簿に記載又は記録されたWOW WORLDの株主に対し、その保有するWOW WORLDの普通株式1株につき、当社の普通株式1株の割合をもって割当交付いたします。

本株式移転計画においては、2022年6月28日開催予定のWOW WORLDの定時株主総会において、本株式移転計画の承認及び本株式移転に必要な事項に関する決議を求めるものとしております。その他、本株式移転計画においては、当社の商号、本店所在地、発行可能株式総数、役員、資本金及び準備金の額、株式の上場、株主名簿管理人等につき規定されています(詳細につきましては、次の「2. 株式移転計画の内容」の記載をご参照ください。)

(訂正後)

WOW WORLDは、2022年6月28日開催の定時株主総会における承認を前提に、2022年10月3日(予定)を期日として、当社を株式移転設立完全親会社、WOW WORLDを株式移転完全子会社とする株式移転を行うことを内容とする株式移転計画(以下「本株式移転計画」といいます。)を作成の上、2022年5月19日開催の取締役会において決議いたしました。

当社は、本株式移転計画に基づき、本株式移転に際して、基準時におけるWOW WORLDの株主名簿に記載又は記録されたWOW WORLDの株主に対し、その保有するWOW WORLDの普通株式1株につき、当社の普通株式1株の割合をもって割当交付いたします。

本株式移転計画は、2022年6月28日開催のWOW WORLDの定時株主総会において、承認可決されております。その他、本株式移転計画においては、当社の商号、本店所在地、発行可能株式総数、役員、資本金及び準備金の額、株式の上場、株主名簿管理人等につき規定されています(詳細につきましては、次の「2. 株式移転計画の内容」の記載をご参照ください。)

7【組織再編成対象会社の発行する証券保有者の有する権利】

1．組織再編成対象会社の普通株式に関する取扱い

（訂正前）

買取請求権の行使の方法について

WOW WORLDの株主が、その有するWOW WORLDの普通株式につき、WOW WORLDに対して会社法第806条に定める反対株主の買取請求権を行使するためには、2022年6月28日開催予定の定時株主総会に先立って本株式移転に反対する旨をWOW WORLDに対し通知し、かつ、上記定時株主総会において本株式移転に反対し、WOW WORLDが、上記定時株主総会の決議の日（2022年6月28日）から2週間以内の会社法第806条第3項の通知に代えて社債、株式等の振替に関する法律第161条第2項の公告を行った日から20日以内に、その株式買取請求に係る株式の数を明らかにして行う必要があります。

議決権の行使の方法について

WOW WORLDの株主による議決権の行使の方法としては、2022年6月28日開催予定のWOW WORLDの定時株主総会に出席して議決権を行使する方法があります（なお、株主は、WOW WORLDの議決権を有する他の株主1名を代理人として、その議決権を行使することができます。この場合、当該株主又は代理人は、株主総会ごとに作成された、当該定時株主総会に関する代理権を証明する書面を、WOW WORLDに提出する必要があります。）。また、当該株主が書面によって議決権を行使する方法もあり、その場合には2022年6月27日午後6時までに議決権を行使することが必要となります。書面による議決権の行使は、上記株主総会に関する株主総会参考書類同封の議決権行使書用紙に賛否を表示し、WOW WORLDに上記の行使期限までに到着するように返送すること、又は、上記の行使期限までにWOW WORLDの指定する議決権行使サイトにアクセスいただき、画面の案内に従って議案に対する賛否を入力することが必要となります。

なお、各議案について賛否の記載がない議決権行使書が提出された場合は、賛成の意思表示があったものとして取り扱います。

株主は、複数の議決権を有する場合、会社法第313条の規定に基づき、その有する議決権を統一しないで行使することができます。但し、当該株主は、2022年6月25日までに、WOW WORLDに対してその有する議決権を統一しないで行使する旨及びその理由を通知する必要があります。また、WOW WORLDは、当該株主が他人のために株式を有する者でないときは、当該株主がその有する議決権を統一しないで行使することを拒むことがあります。（後略）

(訂正後)

買取請求権の行使の方法について

WOW WORLDの株主が、その有するWOW WORLDの普通株式につき、WOW WORLDに対して会社法第806条に定める反対株主の買取請求権を行使するためには、2022年6月28日開催の定時株主総会に先立って本株式移転に反対する旨をWOW WORLDに対し通知し、かつ、上記定時株主総会において本株式移転に反対し、WOW WORLDが、上記定時株主総会の決議の日(2022年6月28日)から2週間以内の会社法第806条第3項の通知に代えて社債、株式等の振替に関する法律第161条第2項の公告を行った日から20日以内に、その株式買取請求に係る株式の数を明らかにして行う必要があります。

議決権の行使の方法について

WOW WORLDの株主による議決権の行使の方法としては、2022年6月28日開催のWOW WORLDの定時株主総会に出席して議決権を行使する方法があります(なお、株主は、WOW WORLDの議決権を有する他の株主1名を代理人として、その議決権を行使することができます。この場合、当該株主又は代理人は、株主総会ごとに作成された、当該定時株主総会に関する代理権を証明する書面を、WOW WORLDに提出する必要があります。)。また、当該株主が書面によって議決権を行使する方法もあり、その場合には2022年6月27日午後6時までに議決権を行使することが必要となります。書面による議決権の行使は、上記株主総会に関する株主総会参考書類同封の議決権行使書用紙に賛否を表示し、WOW WORLDに上記の行使期限までに到着するように返送すること、又は、上記の行使期限までにWOW WORLDの指定する議決権行使サイトにアクセスいただき、画面の案内に従って議案に対する賛否を入力することが必要となります。

なお、各議案について賛否の記載がない議決権行使書が提出された場合は、賛成の意思表示があったものとして取り扱います。

株主は、複数の議決権を有する場合、会社法第313条の規定に基づき、その有する議決権を統一しないで行使することができます。但し、当該株主は、2022年6月25日までに、WOW WORLDに対してその有する議決権を統一しないで行使する旨及びその理由を通知する必要があります。また、WOW WORLDは、当該株主が他人のために株式を有する者でないときは、当該株主がその有する議決権を統一しないで行使することを拒むことがあります。(後略)

8【組織再編成、株式交付又は公開買付けに関する手続】

（訂正前）

- 1．組織再編成に関し会社法等に基づき備置がなされている書類の種類及びその概要並びに当該書類の閲覧方法
本株式移転に関し、WOW WORLDは、会社法第803条第1項及び会社法施行規則第206条の各規定に基づき、株式移転計画、会社法第773条第1項第5号及び第6号に掲げる事項についての定めとの相当性に関する事項を記載した書面、最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容を記載した書面を、WOW WORLDの本店において2022年6月13日よりそれぞれ備え置く予定です。

の書類は、2022年5月19日開催のWOW WORLDの取締役会において承認された株式移転計画です。

の書類は、本株式移転に際して株式移転比率及びその算定根拠並びに上記株式移転計画に定める当社の資本金及び準備金の額に関する事項が相当であることを説明した書類です。

の書類は、WOW WORLDの最終事業年度末日以降に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他会社財産の状況に重大な影響を与える事象を説明した書類です。

これらの書類は、WOW WORLDの営業時間内にWOW WORLDの本店において閲覧することができます。なお、本株式移転が効力を生ずる日までの間に、上記～に掲げる事項に変更が生じた場合には、変更後の事項を記載した書面を追加で備え置きます。

- 2．株主総会等の組織再編成に関する手続の方法及び日程

定時株主総会基準日	2022年3月31日
本株式移転計画承認取締役会	2022年5月19日
本株式移転計画承認定時株主総会	2022年6月28日（予定）
WOW WORLD上場廃止日	2022年9月29日（予定）
当社設立登記日（本株式移転効力発生日）	2022年10月3日（予定）
当社上場日	2022年10月3日（予定）

ただし、今後手続を進める中で、本株式移転の手続進行上の必要性その他の事由により日程変更することがあります。

- 3．組織再編成対象会社が発行者である有価証券の所有者が当該組織再編成行為に関して買取請求権を行使する方法
普通株式について

WOW WORLDの株主が、その有するWOW WORLDの普通株式につき、WOW WORLDに対して会社法第806条に定める反対株主の買取請求権を行使するためには、2022年6月28日開催予定の定時株主総会に先立って本株式移転に反対する旨をWOW WORLDに対し通知し、かつ、上記定時株主総会において本株式移転に反対し、WOW WORLDが、上記定時株主総会の決議の日（2022年6月28日）から2週間以内の会社法第806条第3項の通知に代えて社債、株式等の振替に関する法律第161条第2項の公告を行った日から20日以内に、その株式買取請求に係る株式の数を明らかにして行う必要があります。

新株予約権について

本株式移転に際して、WOW WORLDが既に発行している新株予約権については、本株式移転計画における会社法第773条第1項第9号又は第10号に掲げる事項についての定めが当該新株予約権に係る同法第236条第1項第8号の条件（同号亦に関するものに限り、）に合致するため、会社法第808条第1項の規定により、新株予約権買取請求権が発生しません。

(訂正後)

1. 組織再編成に関し会社法等に基づき備置がなされている書類の種類及びその概要並びに当該書類の閲覧方法

本株式移転に関し、WOW WORLDは、会社法第803条第1項及び会社法施行規則第206条の各規定に基づき、株式移転計画、会社法第773条第1項第5号及び第6号に掲げる事項についての定め相当性に関する事項を記載した書面、最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容を記載した書面を、WOW WORLDの本店において2022年6月13日よりそれぞれ備え置いております。

の書類は、2022年5月19日開催のWOW WORLDの取締役会において承認された株式移転計画です。

の書類は、本株式移転に際して株式移転比率及びその算定根拠並びに上記株式移転計画に定める当社の資本金及び準備金の額に関する事項が相当であることを説明した書類です。

の書類は、WOW WORLDの最終事業年度末日以降に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他会社財産の状況に重大な影響を与える事象を説明した書類です。

これらの書類は、WOW WORLDの営業時間内にWOW WORLDの本店において閲覧することができます。なお、本株式移転が効力を生ずる日までの間に、上記～に掲げる事項に変更が生じた場合には、変更後の事項を記載した書面を追加で備え置きます。

2. 株主総会等の組織再編成に関する手続きの方法及び日程

定時株主総会基準日	2022年3月31日
本株式移転計画承認取締役会	2022年5月19日
本株式移転計画承認定時株主総会	2022年6月28日
WOW WORLD上場廃止日	2022年9月29日(予定)
当社設立登記日(本株式移転効力発生日)	2022年10月3日(予定)
当社上場日	2022年10月3日(予定)

ただし、今後手続きを進める中で、本株式移転の手續進行上の必要性その他の事由により日程変更することがあります。

3. 組織再編成対象会社が発行者である有価証券の所有者が当該組織再編成行為に関して買取請求権を行使する方法
普通株式について

WOW WORLDの株主が、その有するWOW WORLDの普通株式につき、WOW WORLDに対して会社法第806条に定める反対株主の買取請求権を行使するためには、2022年6月28日開催の定時株主総会に先立って本株式移転に反対する旨をWOW WORLDに対し通知し、かつ、上記定時株主総会において本株式移転に反対し、WOW WORLDが、上記定時株主総会の決議の日(2022年6月28日)から2週間以内の会社法第806条第3項の通知に代えて社債、株式等の振替に関する法律第161条第2項の公告を行った日から20日以内に、その株式買取請求に係る株式の数を明らかにして行う必要があります。

新株予約権について

本株式移転に際して、WOW WORLDが既に発行している新株予約権については、本株式移転計画における会社法第773条第1項第9号又は第10号に掲げる事項についての定めが当該新株予約権に係る同法第236条第1項第8号の条件(同号ホに関するものに限り、)に合致するため、会社法第808条第1項の規定により、新株予約権買取請求権が発生しません。

第三部【企業情報】

第1【企業の概況】

2【沿革】

(訂正前)

- 2022年5月19日 WOW WORLDの取締役会において、WOW WORLDの単独株式移転による持株会社「WOW WORLDホールディングス株式会社」の設立を内容とする「株式移転計画」の内容を決議
- 2022年6月28日 WOW WORLDの定時株主総会において、単独株式移転の方法により当社を設立しWOW WORLDがその完全子会社となることについて決議(予定)
- 2022年10月3日 WOW WORLDが株式移転の方法により当社を設立(予定)
当社普通株式を東京証券取引所プライム市場に上場(予定)

なお、WOW WORLDの沿革につきましては、WOW WORLD(旧会社名 株式会社エイジア)の有価証券報告書(2021年6月28日提出)をご参照ください。

(訂正後)

- 2022年5月19日 WOW WORLDの取締役会において、WOW WORLDの単独株式移転による持株会社「WOW WORLDホールディングス株式会社」の設立を内容とする「株式移転計画」の内容を決議
- 2022年6月28日 WOW WORLDの定時株主総会において、単独株式移転の方法により当社を設立しWOW WORLDがその完全子会社となることについて決議
- 2022年10月3日 WOW WORLDが株式移転の方法により当社を設立(予定)
当社普通株式を東京証券取引所プライム市場に上場(予定)

なお、WOW WORLDの沿革につきましては、WOW WORLDの有価証券報告書(2022年6月29日提出)をご参照ください。

第2【事業の状況】

1【経営方針、経営環境及び対処すべき課題等】

（訂正前）

当社は新設会社であるため、該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となるWOW WORLDの経営方針、経営環境及び対処すべき課題等については、同社の有価証券報告書（2021年6月28日提出）及び四半期報告書（2021年8月13日、2021年11月12日、2022年2月14日提出）をご参照ください。

（訂正後）

当社は新設会社であるため、該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となるWOW WORLDの経営方針、経営環境及び対処すべき課題等については、同社の有価証券報告書（2022年6月29日提出）をご参照ください。

3【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

（訂正前）

当社は新設会社であるため、該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となるWOW WORLDの経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析については、同社の有価証券報告書（2021年6月28日提出）及び四半期報告書（2021年8月13日、2021年11月12日、2022年2月14日提出）をご参照ください。

（訂正後）

当社は新設会社であるため、該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となるWOW WORLDの経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析については、同社の有価証券報告書（2022年6月29日提出）をご参照ください。

4【経営上の重要な契約等】

（訂正前）

当社は新設会社であるため、該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となるWOW WORLDの経営上の重要な契約等については、同社の有価証券報告書（2021年6月28日提出）及び四半期報告書（2021年8月13日、2021年11月12日、2022年2月14日提出）をご参照ください。

また、本株式移転に係る株式移転計画、株式移転の目的、条件等につきましては、前記「第二部 組織再編成、株式交付又は公開買付けに関する情報 第1 組織再編成、株式交付又は公開買付けの概要 3 組織再編成、株式交付又は公開買付けに係る契約等」をご参照ください。

（訂正後）

当社は新設会社であるため、該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となるWOW WORLDの経営上の重要な契約等については、同社の有価証券報告書（2022年6月29日提出）をご参照ください。

また、本株式移転に係る株式移転計画、株式移転の目的、条件等につきましては、前記「第二部 組織再編成、株式交付又は公開買付けに関する情報 第1 組織再編成、株式交付又は公開買付けの概要 3 組織再編成、株式交付又は公開買付けに係る契約等」をご参照ください。

5【研究開発活動】

（訂正前）

当社は新設会社であるため、該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となるWOW WORLDの経営上の重要な契約等については、同社の有価証券報告書（2021年6月28日提出）及び四半期報告書（2021年8月13日、2021年11月12日、2022年2月14日提出）をご参照ください。

（訂正後）

当社は新設会社であるため、該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となるWOW WORLDの経営上の重要な契約等については、同社の有価証券報告書（2022年6月29日提出）をご参照ください。

第3【設備の状況】

1【設備投資等の概要】

(2) 連結子会社の状況

(訂正前)

当社の完全子会社となるWOW WORLDの設備投資等の概要については、同社の有価証券報告書（2021年6月28日提出）をご参照ください。

(訂正後)

当社の完全子会社となるWOW WORLDの設備投資等の概要については、同社の有価証券報告書（2022年6月29日提出）をご参照ください。

2【主要な設備の状況】

(2) 連結子会社の状況

(訂正前)

当社の完全子会社となるWOW WORLDの主要な設備の状況については、同社の有価証券報告書（2021年6月28日提出）をご参照ください。

(訂正後)

当社の完全子会社となるWOW WORLDの主要な設備の状況については、同社の有価証券報告書（2022年6月29日提出）をご参照ください。

3【設備の新設、除却等の計画】

(2) 連結子会社の状況

(訂正前)

当社の完全子会社となるWOW WORLDの設備の新設、除却等の計画については、同社の有価証券報告書（2021年6月28日提出）をご参照ください。

(訂正後)

当社の完全子会社となるWOW WORLDの設備の新設、除却等の計画については、同社の有価証券報告書（2022年6月29日提出）をご参照ください。

第4【提出会社の状況】

4【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(訂正前)

当社は、いわゆるテクニカル上場により2022年10月3日より東京証券取引所に上場する予定であり、これに伴い、同日までに本件株式移転により当社の完全子会社となるWOW WORLDと同水準のコーポレート・ガバナンスを構築させていく予定です。

なお、当社の完全子会社となるWOW WORLDのコーポレート・ガバナンスの状況については、同社の有価証券報告書(2021年6月28日提出)をご参照ください。

(訂正後)

当社は、いわゆるテクニカル上場により2022年10月3日より東京証券取引所に上場する予定であり、これに伴い、同日までに本件株式移転により当社の完全子会社となるWOW WORLDと同水準のコーポレート・ガバナンスを構築させていく予定です。

なお、当社の完全子会社となるWOW WORLDのコーポレート・ガバナンスの状況については、同社の有価証券報告書(2022年6月29日提出)をご参照ください。

(2) 【役員の状況】

役員一覧

(訂正前)

就任予定の当社役員の状況は、以下のとおりです。

男性4名 女性4名（役員のうち女性の比率50%）

役職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有するWOW WORLDの普通株式数及び割り当てられる当社の普通株式数（株）
代表取締役 経営企画室、 マーケティング部、 経営管理部、 社長室担当	美濃 和男	1965年5月6日生	1989年4月 株式会社第一勧業銀行（現株式会社みずほ銀行）入行 2005年7月 株式会社WOW WORLD（旧会社名 株式会社エイジア）入社 2005年7月 同社取締役 2009年4月 同社代表取締役（現任） 2013年12月 株式会社FUCA代表取締役会長 2015年5月 株式会社FUCA取締役会長（現任） 2021年3月 株式会社コネクティ取締役（現任）	(注)2	93,939
取締役	服部 恭之	1975年10月2日生	1998年4月 ソニー株式会社（現ソニーグループ株式会社）入社 2005年12月 株式会社コネクティ代表取締役社長（現任） 2009年9月 株式会社コネクティラボ代表取締役社長（現任） 2019年8月 株式会社CONNECTY HOLDING代表取締役社長（現任） 2021年6月 株式会社WOW WORLD（旧会社名 株式会社エイジア）取締役（現任）	(注)2	13,954
取締役	宮田 一雄	1954年7月2日生	1977年4月 富士通株式会社入社 2001年10月 同社システムインテグレーション事業本部第二システムインテグレーション事業部長 2004年6月 同社経営執行役社会基盤ソリューションビジネス副グループ長 2011年6月 株式会社富士通アドバンスソリューションズ代表取締役社長 2015年4月 株式会社富士通システムズ・ウエスト代表取締役社長 2016年11月 富士通株式会社執行役員常務 グローバルサービスインテグレーション部西日本ビジネスグループ長 2021年4月 ハンブル・マネジメント代表（現任） 2021年6月 株式会社WOW WORLD（旧会社名 株式会社エイジア）取締役（現任）	(注)2	300
取締役	弘子 ラザヴィ	1970年12月7日生	1991年10月 新日本監査法人入所 1999年8月 アーサーDリトルジャパン入社 2003年5月 日本ユニシス株式会社入社 2005年4月 ボストンコンサルティンググループ入社 2012年12月 シグマクス入社 2017年4月 サクセスラボ株式会社代表取締役社長（現任） 2021年6月 株式会社WOW WORLD（旧会社名 株式会社エイジア）取締役（現任）	(注)2	-

役職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有するWOW WORLDの普通株式数及び割り当てられる当社の普通株式数(株)
取締役 (監査等委員)	長山 裕一	1948年6月12日生	1972年4月 山一證券株式会社入社 1995年4月 同社公開引受部部長兼第二課長 1998年3月 宝印刷株式会社入社 2000年3月 長山事務所(現有限会社長山事務所)代表(現任) 2006年6月 株式会社WOW WORLD(旧会社名 株式会社エイジア)社外監査役就任 2009年6月 同社社外取締役就任 2010年3月 株式会社グローバルウォーター監査役就任(現任) 2017年4月 株式会社WOW WORLD(旧会社名 株式会社エイジア)取締役就任 2018年8月 株式会社ままちゅ監査役就任(現任) 2019年5月 株式会社F U C A監査役就任(現任) 2019年6月 株式会社WOW WORLD(旧会社名 株式会社エイジア)取締役(監査等委員)就任(現任) 2019年10月 株式会社ROBOT PAYMENT社外取締役就任(現任) 2021年3月 株式会社コネクティ監査役就任(現任)	(注)3	22,566
取締役 (監査等委員)	川名 愛美	1983年6月18日生	2006年10月 公認会計士・税理士小林修一事務所入社 2010年9月 吉川邦光税理士事務所入社(現任) 2013年12月 税理士登録 2017年6月 株式会社WOW WORLD(旧会社名 株式会社エイジア)取締役(監査等委員)就任(現任) 2018年8月 Y・S・パートナーズ株式会社代表取締役社長(現任)	(注)3	-
取締役 (監査等委員)	山口 里美	1962年9月27日生	1997年4月 山口司法事務所開業 2003年7月 司法書士法人プロネックス(現 司法書士法人コスモ)代表社員就任(現任) 2011年9月 株式会社コスモホールディングス設立 代表取締役就任(現任) 2013年9月 行政書士法人コスモ設立 代表社員就任(現任) 2018年9月 一般社団法人日本リレーションサポート協会設立 代表理事就任(現任) 2019年6月 株式会社WOW WORLD(旧会社名 株式会社エイジア)取締役(監査等委員)就任(現任)	(注)3	-
取締役 (監査等委員)	福島 かなえ	1974年3月30日生	2000年4月 東京地方裁判所判事補任官 2004年8月 横浜地方・家庭裁判所小田原支部判事補 2005年4月 那覇家庭・地方裁判所判事補 2008年4月 東京地方裁判所判事補 2010年4月 東京地方裁判所判事 2012年4月 神戸地方裁判所判事 2014年4月 東京高等裁判所判事 2016年4月 司法研修所教官 2019年4月 宇都宮・清水・陽来法律事務所入所	(注)3	-
計					130,759

(注)1 取締役宮田一雄氏、弘子ラザヴィ氏、川名愛美氏、山口里美氏及び福島かなえ氏は、社外取締役ではありません。

- 2 2022年10月3日から2023年3月期に係る定時株主総会の終結の時まで
 3 2022年10月3日から2024年3月期に係る定時株主総会の終結の時まで

（訂正後）

就任予定の当社役員の状況は、以下のとおりです。

男性4名 女性4名（役員のうち女性の比率50％）

役職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有するWOW WORLDの普通株式数及び割り当てられる当社の普通株式数（株）
代表取締役 経営企画室、 マーケティング部、 経営管理部、 社長室担当	美濃 和男	1965年5月6日生	1989年4月 株式会社第一勧業銀行（現株式会社みずほ銀行）入行 2005年7月 株式会社WOW WORLD（旧会社名 株式会社エイジア）入社 2005年7月 同社取締役 2009年4月 同社代表取締役（現任） 2013年12月 株式会社F U C A 代表取締役会長 2015年5月 株式会社F U C A 取締役会長（現任） 2021年3月 株式会社コネクティ取締役（現任）	（注）2	93,939
取締役	服部 恭之	1975年10月2日生	1998年4月 ソニー株式会社（現ソニーグループ株式会社）入社 2005年12月 株式会社コネクティ代表取締役社長（現任） 2009年9月 株式会社コネクティラボ代表取締役社長（現任） 2019年8月 株式会社CONNECTY HOLDING代表取締役社長（現任） 2021年6月 株式会社WOW WORLD（旧会社名 株式会社エイジア）取締役（現任）	（注）2	13,954
取締役	宮田 一雄	1954年7月2日生	1977年4月 富士通株式会社入社 2001年10月 同社システムインテグレーション事業本部第二システムインテグレーション事業部長 2004年6月 同社経営執行役社会基盤ソリューションビジネス副グループ長 2011年6月 株式会社富士通アドバンスソリューションズ代表取締役社長 2015年4月 株式会社富士通システムズ・ウエスト代表取締役社長 2016年11月 富士通株式会社執行役員常務 グローバルサービスインテグレーション部西日本ビジネスグループ長 2021年4月 ハンブル・マネジメント代表（現任） 2021年6月 株式会社WOW WORLD（旧会社名 株式会社エイジア）取締役（現任）	（注）2	300
取締役	弘子 ラザヴィ	1970年12月7日生	1991年10月 新日本監査法人入所 1999年8月 アーサーDリトルジャパン入社 2003年5月 日本ユニシス株式会社入社 2005年4月 ボストンコンサルティンググループ入社 2012年12月 シグマクス入社 2017年4月 サクセスラボ株式会社代表取締役社長（現任） 2021年6月 株式会社WOW WORLD（旧会社名 株式会社エイジア）取締役（現任）	（注）2	-

役職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有するWOW WORLDの普通株式数及び割り当てられる当社の普通株式数(株)
取締役 (監査等委員)	長山 裕一	1948年6月12日生	1972年4月 山一証券株式会社入社 1995年4月 同社公開引受部部長兼第二課長 1998年3月 宝印刷株式会社入社 2000年3月 長山事務所(現有限会社長山事務所)代表(現任) 2006年6月 株式会社WOW WORLD(旧会社名 株式会社エイジア)社外監査役就任 2009年6月 同社社外取締役就任 2010年3月 株式会社グローバルウォーター監査役就任(現任) 2017年4月 株式会社WOW WORLD(旧会社名 株式会社エイジア)取締役就任 2018年8月 株式会社ままちゅ監査役就任(現任) 2019年5月 株式会社F U C A監査役就任(現任) 2019年6月 株式会社WOW WORLD(旧会社名 株式会社エイジア)取締役(監査等委員)就任(現任) 2019年10月 株式会社ROBOT PAYMENT社外取締役就任(現任) 2021年3月 株式会社コネクティ監査役就任(現任)	(注)3	22,566
取締役 (監査等委員)	川名 愛美	1983年6月18日生	2006年10月 公認会計士・税理士小林修一事務所入社 2010年9月 吉川邦光税理士事務所入社(現任) 2013年12月 税理士登録 2017年6月 株式会社WOW WORLD(旧会社名 株式会社エイジア)取締役(監査等委員)就任(現任) 2018年8月 Y・S・パートナーズ株式会社代表取締役社長(現任)	(注)3	-
取締役 (監査等委員)	山口 里美	1962年9月27日生	1997年4月 山口司法事務所開業 2003年7月 司法書士法人プロネックス(現 司法書士法人コスモ)代表社員就任(現任) 2011年9月 株式会社グランサクシード設立 代表取締役就任(現任) 2013年9月 行政書士法人みらいリレーション設立 代表社員就任(現任) 2018年9月 一般社団法人日本リレーションサポート協会設立 代表理事就任(現任) 2019年6月 株式会社WOW WORLD(旧会社名 株式会社エイジア)取締役(監査等委員)就任(現任)	(注)3	-
取締役 (監査等委員)	福島 かなえ	1974年3月30日生	2000年4月 東京地方裁判所判事補任官 2004年8月 横浜地方・家庭裁判所小田原支部判事補 2005年4月 那覇家庭・地方裁判所判事補 2008年4月 東京地方裁判所判事補 2010年4月 東京地方裁判所判事 2012年4月 神戸地方裁判所判事 2014年4月 東京高等裁判所判事 2016年4月 司法研修所教官 2019年4月 宇都宮・清水・陽来法律事務所入所 2022年6月 株式会社WOW WORLD取締役(監査等委員)就任(現任)	(注)3	-
計					130,759

(注)1 取締役宮田一雄氏、弘子ラザヴィ氏、川名愛美氏、山口里美氏及び福島かなえ氏は、社外取締役ではありません。

- 2 2022年10月3日から2023年3月期に係る定時株主総会の終結の時まで
- 3 2022年10月3日から2024年3月期に係る定時株主総会の終結の時まで

(3) 【監査の状況】

監査等委員会監査の状況

(訂正前)

当社は、新設会社であるため、現在未定です。なお、当社は、いわゆるテクニカル上場により2022年10月3日より東京証券取引所に上場する予定であり、これに伴い、同日までに本株式移転により当社の完全子会社となるWOW WORLDと同水準の監査等委員会監査の実施体制を構築させていく予定です。

なお、当社の完全子会社となるWOW WORLDの監査等委員会監査の状況については、以下のとおりであります。

監査等委員会監査の組織、人員及び手続き

WOW WORLDは監査等委員会設置会社であり、全員が非常勤監査等委員として、社内監査等委員1名と社外監査等委員2名の計3名で構成されております。

非常勤社内監査等委員である長山裕一はWOW WORLDで3年間の社外監査役、8年間の社外取締役、2年間の業務執行取締役、3年の監査等委員を経験し、WOW WORLDの事業内容等を十分把握しており、また長年に渡りIPOの支援業務に従事し企業経営や上場会社運営に関する豊富な見識を保有しており、監査等委員会議長に就任しております。

非常勤社外監査等委員の川名愛美は税理士としての経歴を通じて培われた税務及び会計の専門家としての知識及び見識を有しております。

非常勤社外監査等委員の山口里美は認定司法書士及び行政書士としての高度な専門知識と企業経営者としての幅広い見識を有しております。

なお、各監査等委員の役割分担は以下のとおりです。

非常勤社内監査等委員は「取締役会」、「監査等委員会」、「全体会議」、「進捗会議」、「上長会議」、「コンプライアンス委員会」、「指名・報酬委員会」、「社長との意見交換会」、「リリース判定会議」、「新製品サービス企画会議」、内部監査部門との情報交換会、会計監査人との協議等重要な会議に出席し、会社の状況等の把握に努め、適切な助言等を行っております。また、取締役会議事録、監査等委員会議事録、株主総会議事録、上長会議議事録、コンプライアンス委員会議事録、指名・報酬委員会議事録、稟議書、有価証券報告書、その他の重要な報告資料を閲覧しております。

非常勤社外監査等委員は「取締役会」、「監査等委員会」、「上長会議」、「コンプライアンス委員会」、「指名・報酬委員会」、「社長との意見交換会」、内部監査部門との情報交換会、会計監査人との協議等、重要な会議に出席して会社の状況等の把握に努めております。

2022年3月期は、コロナ禍の状況下、年間を通じ、直接の監査・往査の実施は控え、オンラインでの会議出席を多用する監査活動になりました。

(後略)

(訂正後)

当社は、新設会社であるため、現在未定です。なお、当社は、いわゆるテクニカル上場により2022年10月3日より東京証券取引所に上場する予定であり、これに伴い、同日までに本株式移転により当社の完全子会社となるWOW WORLDと同水準の監査等委員会監査の実施体制を構築させていく予定です。

なお、当社の完全子会社となるWOW WORLDの監査等委員会監査の状況については、以下のとおりであります。

監査等委員会監査の組織、人員及び手続き

WOW WORLDは監査等委員会設置会社であり、全員が非常勤監査等委員として、社内監査等委員1名と社外監査等委員3名の計4名で構成されております。

非常勤社内監査等委員である長山裕一はWOW WORLDで3年間の社外監査役、8年間の社外取締役、2年間の業務執行取締役、3年の監査等委員を経験し、WOW WORLDの事業内容等を十分把握しており、また長年に渡りIPOの支援業務に従事し企業経営や上場会社運営に関する豊富な見識を保有しており、監査等委員会議長に就任しております。

非常勤社外監査等委員の川名愛美は税理士としての経歴を通じて培われた税務及び会計の専門家としての知識及び見識を有しております。

非常勤社外監査等委員の山口里美は認定司法書士及び行政書士としての高度な専門知識と企業経営者としての幅広い見識を有しております。

非常勤社外監査等委員の福島かなえは2000年に裁判官に任官後、家庭裁判所、地方裁判所、高等裁判所において民事、刑事、行政事件を取り扱うなど豊富な知識と経験を有しております。

なお、各監査等委員の役割分担は以下のとおりです。

非常勤社内監査等委員は「取締役会」、「監査等委員会」、「全体会議」、「進捗会議」、「上長会議」、「コンプライアンス委員会」、「指名・報酬委員会」、「社長との意見交換会」、「リリース判定会議」、「新製品サービス企画会議」、内部監査部門との情報交換会、会計監査人との協議等重要な会議に出席し、会社の状況等の把握に努め、適切な助言等を行っております。また、取締役会議事録、監査等委員会議事録、株主総会議事録、上長会議議事録、コンプライアンス委員会議事録、指名・報酬委員会議事録、稟議書、有価証券報告書、その他の重要な報告資料を閲覧しております。

非常勤社外監査等委員は「取締役会」、「監査等委員会」、「上長会議」、「コンプライアンス委員会」、「指名・報酬委員会」、「社長との意見交換会」、内部監査部門との情報交換会、会計監査人との協議等、重要な会議に出席して会社の状況等の把握に努めております。

2022年3月期は、コロナ禍の状況下、年間を通じ、直接の監査・往査の実施は控え、オンラインでの会議出席を多用する監査活動になりました。

(後略)

第5【経理の状況】

(訂正前)

当社は新設会社であるため、該当事項はありません。なお、当社の完全子会社となるWOW WORLDの経理の状況については、有価証券報告書(2021年6月28日提出)及び四半期報告書(2021年8月13日、2021年11月12日、2022年2月14日提出)をご参照ください。

(訂正後)

当社は新設会社であるため、該当事項はありません。なお、当社の完全子会社となるWOW WORLDの経理の状況については、有価証券報告書(2022年6月29日提出)をご参照ください。

第五部【組織再編成対象会社情報又は株式交付子会社情報】

第1【継続開示会社たる組織再編成対象会社又は株式交付子会社に関する事項】

(1)【組織再編成対象会社又は株式交付子会社が提出した書類】

(訂正前)

【有価証券報告書及びその添付書類】

事業年度 第26期（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）2021年6月28日関東財務局長に提出。

【四半期報告書又は半期報告書】

事業年度 第27期第1四半期（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）2021年8月13日関東財務局長に提出。

事業年度 第27期第2四半期（自 2021年7月1日 至 2021年9月30日）2021年11月12日関東財務局長に提出。

事業年度 第27期第3四半期（自 2021年10月1日 至 2021年12月31日）2021年2月14日関東財務局長に提出。

【臨時報告書】

の有価証券報告書の提出後、本届出書提出日（2022年6月10日）までに、以下の臨時報告書を提出しております。

・金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2（株主総会における議決権行使の結果）の規定に基づく臨時報告書を2021年6月29日関東財務局長に提出。

・金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第6号の3の規定に基づく臨時報告書を2022年5月19日関東財務局長に提出。

・金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第4号の規定に基づく臨時報告書を2022年5月19日関東財務局長に提出。

(訂正後)

【有価証券報告書及びその添付書類】

事業年度 第27期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）2022年6月29日関東財務局長に提出。

【四半期報告書又は半期報告書】

該当事項はありません。

【臨時報告書】

の有価証券報告書の提出後、本届出書提出日（2022年6月30日）までに、以下の臨時報告書を提出しております。

・金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2（株主総会における議決権行使の結果）の規定に基づく臨時報告書を2022年6月30日関東財務局長に提出。

第六部【株式公開情報】

第3【株主の状況】

(訂正前)

当社は新設会社であるため、本届出書提出現在において株主はおりませんが、当社の完全子会社となるWOW WORLDの2022年3月31日現在の株主の状況は以下のとおりです。

2022年3月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数(株)	発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(%)
JP JPMSE LUX RE NOMURA INT PLC 1 EQ CO	1 ANGEL LANE LONDON- NORTH OF THE THAMES UNITED KINGDOM EC4R 3AB	273,700	6.84
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	東京都港区浜松町2丁目11番3号	244,900	6.12
QUINTET PRIVATE BANK (EUROPE) S.A. 107704 (旧:KBL EPB S.A. 107704) (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	43 BOULEVARD ROYAL L-2955 LUXEMBOURG (東京都港区港南2丁目15-1)	236,600	5.91
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8-12	232,500	5.81
榎野 修成	石川県金沢市	142,000	3.55
日本スタートラスト信託銀行株式会社 (株式付与ESOP 信託口・75960口)	東京都港区浜松町2丁目11番3号	132,660	3.31
山沢 滋	東京都渋谷区	103,200	2.58
美濃 和男	東京都目黒区	93,939	2.34
西田 徹	東京都世田谷区	92,500	2.31
NOMURA PB NOMINEE S LIMITED OMNIBUS MARGIN (CASH PB)	1 ANGEL LANE, LONDON, EC4R 3AB, UNITED KINGDOM	76,300	1.90
計	-	1,628,299	40.71

(注) 1 2022年3月31日現在における株式会社日本カストディ銀行(信託口)、日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)の信託業務の株式数については、WOW WORLDとして把握することができないため記載しておりません。

2 2022年3月3日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書の変更報告書において、野村證券株式会社及びその共同保有者であるノムラ インターナショナル ピーエルシー(NOMURA INTERNATIONAL PLC)、野村アセットマネジメント株式会社が2022年2月28日現在でそれぞれ以下の株式を所有している旨が記載されているものの、WOW WORLDとして議決権行使基準日現在における実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

なお、その大量保有報告書の内容は次のとおりであります。

氏名又は名称	保有株券等の数(株)	株券等保有割合(%)
野村證券株式会社	0	-
ノムラ インターナショナル ピーエルシー (NOMURA INTERNATIONAL PLC)	246,900	6.17
野村アセットマネジメント株式会社	85,500	2.14
計	332,400	8.13

3 2022年2月7日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書において、S M B C日興証券株式会社及びその共同保有者である、三井住友D Sアセットマネジメント株式会社が2022年1月31日現在でそれぞれ以下の

株式を所有している旨が記載されているものの、WOW WORLDとして議決権行使基準日現在における実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

なお、その大量保有報告書の内容は次のとおりであります。

氏名又は名称	保有株券等の数(株)	株券等保有割合(%)
S M B C日興証券株式会社	139,300	3.43
三井住友D Sアセットマネジメント株式会社	72,600	1.79
計	211,900	5.21

4. 2021年5月18日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書の変更報告書において、瀧村聖一及びその共同保有者である株式会社HAMAMURA HDが2021年5月14日現在で以下の株式を所有している旨が記載されているものの、WOW WORLDとして議決権行使基準日現在における実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

なお、その大量保有報告書の変更報告書の内容は次のとおりであります。

氏名又は名称	保有株券等の数(株)	株券等保有割合(%)
瀧村 聖一	2,222,080	9.52
株式会社HAMAMURA HD	1,200,000	5.14
計	3,422,080	14.66

(訂正後)

当社は新設会社であるため、本届出書提出現在において株主はおりませんが、当社の完全子会社となるWOW WORLDの2022年3月31日現在の株主の状況は以下のとおりです。

2022年3月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数(株)	発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(%)
JP JPMSE LUX RE NOMURA INT PLC 1 EQ CO (常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行)	1 ANGEL LANE LONDON- NORTH OF THE THAMES UNITED KINGDOM EC4R 3AB	273,700	6.84
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) QUINTET PRIVATE BANK (EUROPE) S.A. 107704 (旧: KBL EPB S.A. 107704) (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	東京都港区浜松町2丁目11番3号 43 BOULEVARD ROYAL L-2955 LUXEMBOURG (東京都港区港南2丁目15-1)	244,900 236,600	6.12 5.91
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8-12	232,500	5.81
榎野 修成	石川県金沢市	142,000	3.55
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (株式付与ESOP 信託口・75960口)	東京都港区浜松町2丁目11番3号	132,660	3.31
山沢 滋	東京都渋谷区	103,200	2.58
美濃 和男	東京都目黒区	93,939	2.34
西田 徹	東京都世田谷区	92,500	2.31
NOMURA PB NOMINEE S LIMITED OMNIBUS MARGIN (CASH PB) (常任代理人 野村證券株式会社)	1 ANGEL LANE, LONDON, EC4R 3AB, UNITED KINGDOM	76,300	1.90
計	-	1,628,299	40.71

(注) 1 2022年3月31日現在における株式会社日本カストディ銀行(信託口)、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)の信託業務の株式数については、WOW WORLDとして把握することができないため記載しておりません。

2 2022年3月3日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書の変更報告書において、野村證券株式会社及びその共同保有者であるノムラ インターナショナル ピーエルシー(NOMURA INTERNATIONAL PLC)、野村アセットマネジメント株式会社が2022年2月28日現在でそれぞれ以下の株式を所有している旨が記載されているものの、WOW WORLDとして議決権行使基準日現在における実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

なお、その大量保有報告書の内容は次のとおりであります。

氏名又は名称	保有株券等の数(株)	株券等保有割合(%)
野村證券株式会社	0	-
ノムラ インターナショナル ピーエルシー (NOMURA INTERNATIONAL PLC)	246,900	6.17
野村アセットマネジメント株式会社	85,500	2.14
計	332,400	8.31

3 2022年2月7日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書において、S M B C日興証券株式会社及びその共同保有者である、三井住友D Sアセットマネジメント株式会社が2022年1月31日現在でそれぞれ以下の

株式を所有している旨が記載されているものの、WOW WORLDとして議決権行使基準日現在における実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

なお、その大量保有報告書の内容は次のとおりであります。

氏名又は名称	保有株券等の数(株)	株券等保有割合(%)
S M B C日興証券株式会社	139,300	3.43
三井住友D Sアセットマネジメント株式会社	72,600	1.79
計	211,900	5.21

4. 2021年5月18日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書の変更報告書において、瀧村聖一及びその共同保有者である株式会社HAMAMURA HDが2021年5月14日現在で以下の株式を所有している旨が記載されているものの、WOW WORLDとして議決権行使基準日現在における実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

なお、その大量保有報告書の変更報告書の内容は次のとおりであります。

氏名又は名称	保有株券等の数(株)	株券等保有割合(%)
瀧村 聖一	2,222,080	9.52
株式会社HAMAMURA HD	1,200,000	5.14
計	3,422,080	14.66